



大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓くまちづくり

森田町政2期目へ

一騎打ちとなった大山町長選挙。現職の森田増範町長が再選を果たしました。4月24日(水)、初登庁で、職員からの花束を笑顔で受け取りました。(関連記事は2～3ページ)

だいせいせん

広報



主な内容

森田町長再選	2～4
テムキュウ市訪問団募集	5
みんなでやらいや！まちづくり活動報告	6～7
きょういく通信	8～11
うるおい通信	12
人権のつぼ	13
診療所待合室	14
中山間地域等直接支払制度実施状況	15
みんなで食を考えよう！	16～17
まちの話題	18
お知らせ	19～23

大山町長選挙 大山町議会議員選挙

任期満了にともなう大山町長・大山町議会議員選挙が、4月16日に告示、4月21日に投票開票されました。町長選挙では、一騎打ちの末、森田増範さん（国信）が僅差で再選を果たしました。

町議会議員選挙は、定員16に対し17人が立候補。次ページのとおり当選者が決まりました。

投票率は町長選挙が前回を3・79%を下回る79・37%（前回83・16%）、町議会議員選挙は前回を3・86%下回る79・26%でした。

2期目町政の舵とりを託された森田町長と新生議会の活動が注目されます。

町長選挙・町議会議員選挙の結果は次のとおり。

（敬称略・得票順）

町長選挙

当5、952票	森田増範	無現
5、669票	山口隆之	無元
▽有効投票計	11、621票	
▽無効投票計	116票	
▽投票総数	11、737票	
▽持ち帰りその他	0票	
▽合計	11、737票	

森田町長が再選

町議は
新人4人が初当選

現場の視点で

「みんなの前で前進 未来づくりへ」



大山町長 森田 増範

これからの4年間、再び大山町政の舵（かじ）とりを担わせていただくことになりました。よろしくお願いいたします。いよいよ新大山町誕生10年を迎えることとなります。これまで取り組んできたことを土台とし、さらに検証しながら、活性化しつつある町民参画のまちづくりをさらに進めます。「継続は力なり」の言葉のように、町民の皆様と、一つひとつ根づかせ育み、実らせてまいります。

その基本となる「元気・安全・安心・安定」のための5本柱は、

- 一、みんなで作る未来の大山町（参画と協働）
- 二、子育てしやすく、若者定住・教育文化度の高いまち
- 三、多様な資源・財産を活かす元気なまち
- 四、人にやさしく、安全・安心して暮らせるまち
- 五、財政的に安定し、持続するまち

です。

そして、日本海から国立公園大山まで有する、全国的にも稀なわが町の特徴、「大山の恵み」（人々、自然、産業・歴史・文化）を活かし、高齢者等が安心して暮らせる、そして若者が住み続けたい、にぎわいのある元気な町づくりを推進します。

持続するまちへ、行財政改革を進めながら、町民と民間力・行政が一体となった未来づくりへ、我が町のさまざまな「財産みがき」を進め、全国に光り輝く大山町を目指します。

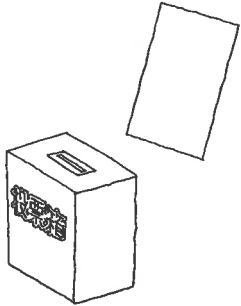
ふるさと大山町のさらなる発展へ、全力でまい進することを誓い、2期目の就任のごあいさついたします。



▲当選証書附与式

町議会議員選挙

当1、133票	大原広巳	無新
当974票	米本隆記	無現
当928・722票	野口俊明	無現
当881・277票	野口昌作	無現
当847票	杉谷洋一	無現
当731票	吉原美智恵	無現
当714票	大森正治	共現
当658票	近藤大介	無現
当645票	岩井美保子	無現
当602票	西山富三郎	無現
当598票	西尾寿博	無現
当592票	岡田 聡	無現
当548票	大杖正彦	無新
当535票	加藤紀之	無新
当395票	遠藤幸子	無元
当381票	圓岡伸夫	無新
次306票	池田満正	無現
▽有効投票計	11、469票	
▽無効投票計	252票	
▽投票総数	11、721票	
▽持ち帰りその他	0票	
▽合計	11、721票	



投票率

町長選挙	79.37%
町議会議員選挙	79.26%

当選者の顔ぶれ

(得票順)



投票状況

投票所	有権者数(人)	投票者数(人)
旧上中山保育所	768	437
中山ふれあいセンター	719	472
役場中山支所	693	422
中山公民館	677	413
旧逢坂保育所	1,014	町長 580 町議 579
二本松集会所	57	33
光徳保育所	1,132	529
名和公民館	1,075	555
保健福祉センター なわ	811	町長 494 町議 493
名和保育所	765	507
旧庄内小学校校舎	794	443
人権交流センター	973	584
中高ふれあい文化センター	815	500
大山公民館	1,481	810
こうれいコミュニティーセンター	1,261	739
大山農村環境改善センター	1,199	707
大山自治会館	113	86
赤松体育館	324	225
香取開拓農業協同組合	117	84
当日投票者数		町長 8,620 町議 8,618
期日前投票者数		町長 2,942 町議 2,941
不在者投票者数		町長 175 町議 162
合計	14,788	町長 11,737 町議 11,721

教育長に 山根氏が再任

5月12日（日）、教育長に山根浩氏（68歳・佐摩）が再任されました。

山根氏は昭和43年、光徳小学校陣構分校を始め、平成2年から名和中学校、平成9年から大山青年の家所長、平成11年から中山中学校長、平成14年から大山中学校長、平成18年からは人権交流センター所長などを歴任。

なお、山根教育長は平成21年5月に就任し、現在2期目です。



山根 浩 教育長

目標に向かって
自ら学び続ける子どもをめざして

このたび再び大山町教育長を拝命いたしました。よろしくお願いたします。

若竹の 伸びゆくごとく
子ども等よ 真直ぐに伸ばせ
身をたましいを（若山牧水）

如月の 寒さを超えよ
受験生

ともに私の好きな歌です。

大山町のすべての子どもが目標に向かって、自ら学び続ける子どもであってほしいと思います。

これからもまちづくり、子育て支援、学力向上などの課題に幼児教育課、学校教育課、社会教育課、公民館、図書館などネットワークを大切にして教育行政に取り組みたいと思います。

大山町議会構成が決定

4月30日の臨時議会で、議長以下各委員会の委員が決定しました。

議長 野口俊明

副議長 岡田 聡

各委員会の構成は次のとおりです。

（◎は委員長、○は副委員長）

●議会運営委員会

◎吉原美智恵 ○西尾寿博
岩井美保子 杉谷洋一 大森正治

●常任委員会

【総務】

◎杉谷洋一 ○大森正治
西山富三郎 圓岡伸夫 大杖正彦
野口俊明

【教育民生】

◎西尾寿博 ○野口昌作
吉原美智恵 遠藤幸子 加藤紀之

【経済建設】

◎岩井美保子 ○大原広己
岡田 聡 近藤大介 米本隆記

【広報】

◎大森正治 ○米本隆記
圓岡伸夫 大杖正彦 大原広己
加藤紀之

監査委員を選任

4月30日の臨時議会で、町の監査委員2人を選任しました。



西山富三郎さん
（押平3区）



後藤洋次郎さん
（御来屋6区）

任期は平成25年4月30日から平成29年4月23日まで
任期は平成25年5月12日から平成29年5月11日まで

テメキュラ市訪問団募集



大山町の姉妹都市である「アメリカ合衆国テメキュラ市」へ行ってみませんか。

テメキュラ市との交流を深めながら国際感覚豊かな人材を育成し、地域の活性化を図るため、友好親善訪問団員を下記のとおり募集します。

報告会



昨年(2019年)の訪問団員の報告会を6月15日(土) 10時から名和公民館で行います。訪問団に参加してみたい方はぜひお出かけください。

【訪問地】 アメリカ合衆国
テメキュラ市ほか

【期日】 平成25年12月上旬
中旬の10日間

【募集人員】 5人

【経費】 派遣費用の1/2程度
(20万円程度) の個人負担

【応募資格】 大山町内に居住
する健康な方

【申込方法】 7月1日(月)
までに、左記の書類を企画
報課に提出してください。

①申込書(大山町HPからダ
ウンロードするか、役場各支
所総合窓口課及び本庁企画情
報課でお受け取りください)
②作文(研修を希望する理由)
400字詰め原稿用紙2枚程
度

【団員の選考】 提出書類によ
り選考します。

※日程、経費は変更される場
合があります。あらかじめ、
ご了承ください。

◆申込み・問い合わせ先
企画情報課(役場本庁2階)
(大山町御来屋328)

☎0859・54・5202

Mail:kikaku@daisen.jp

昨年、訪問団に参加された皆さんの感想です。

●松原慎一さん(大山地区)

ホームステイをしながら、さまざまな施設を視察し、新たな視点で異文化社会を理解することができました。

身振り手振りを交え、お互いの国や地域を理解しようとすることに努め、フレンドリーな関係が持てたと思います。特に、夜のクリスマスパレードでは、多くの市民から熱狂的な歓迎を受け、大変感動しました。

今回の訪問は、私にとって、未来に続く架け橋として、民間国際交流の果たす役割の大切さを痛感した旅でした。



▲テメキュラはワインの町。ワイナリーを見学しました

●戸野康恵さん(名和地区)

見学やホームステイ先のご夫婦との会話を通じて感じたことは、アメリカに根付く「自主自立を尊ぶ精神」です。学校やクラブ活動で足りないものがあれば親も子も知恵を出して寄付集めをする。それ

に応じて寄付を提供する個人や企業があり、ボランティア活動もごく自然に行われている。行政に対してお願いをする発想しか持ち合わせていない、己の頭を打たれたような思いでした。

「人に何をしてほしいかではなく、自分に何ができるかを考える」テメキュラから帰って、私はそっ心に決めました。

●小椋健史さん(中山地区)

ホームステイや現地の人との交流は、なかなかできない体験です。何も知らない私を快く迎えてもらえる環境に喜びと驚き、そして、現地の人と良い関係を築くことのすばらしさと難しさを感じました。「言葉が話せることが第一」

と思っていました。今回の体験で、伝えようとする気持ちや分かることとする気持ち、コミュニケーションをとるために一番大事なことなのだと思ふようになりました。

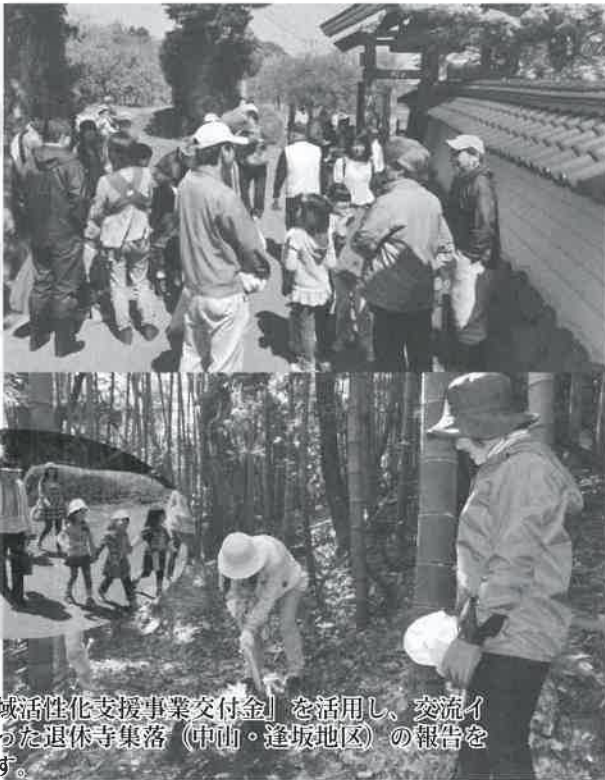
この経験で「英語に囲まれて生活してみたい」と、より一層思うようになりました。



▲歓迎会では、話がはずみます

みんなでやらいや！

まちづくり活動報告(第17回)



「大山町地域活性化支援事業交付金」を活用し、交流イベントを行った退休寺集落(中山・逢坂地区)の報告をお伝えします。

退休寺からの報告

(退休寺：大島淳一)

この瞬間、皆と力を合わせてこのイベントが開催できたことに喜びを感じました。集落の集会所では、筍づくしの食事を開きました。婦人部のメンバーが心を込めてお

温かい目で見守るご家族の姿でした。自分の背丈よりも高い鍬の柄を振り上げては下しを繰り返して、その様子を後ろから見る瞬間、皆と力を合わせてこのイベントが開催できたことに喜びを感じました。集落の集会所では、筍づくしの食事を開きました。婦人部のメンバーが心を込めてお

私たち退休寺集落は、「大山町地域活性化支援事業交付金(※1)」を活用し、4月28日(日)、「第2回退休寺探訪と筍を楽しむ会」を行いました。当日は、遠くは出雲市など町内外から110人の参加があり、大盛況でした。参加者の皆さんは、寺の総代さんから説明を聞きながら開山650年の金龍山退休寺(※2)を見学。そのあと、寺の裏山や近隣の竹林で筍掘りを楽しみました。また、集落の婦人部が腕を振るった筍料理に舌鼓。家族や友人、地域の人々と和やかなひとときを過ごされました。

大成功!!

「第2回退休寺探訪と筍を楽しむ会」



もてなし。採ったばかりの筍を使って料理を振舞いました。メニューは「筍ごはん、筍の味噌あえ、筍の味噌汁」です。参加者の皆さんは、どれもおいしそうに食べていらつしやいました。何度もおかわりをする方もあり、こちらもうれしくなりました。

イベントを行うことで、集落名にもなっている「金龍山退休寺」を、多くの方に知っていただく機会になるとともに、今回、約400本の筍が抜かれ、皆さん大満足の表情で持ち帰っていただきました。それは近年、私たち集落の悩みであった竹の繁茂の抑制にも役立ちました。

同じ集落に住む、お年寄りから子どもまでが一丸となって企画、準備、運営と、交流イベント開催に携わったことで、集落内の結束力がより一層深まりました。

※1地域活性化支援事業交付金

この交付金は、自治会等が、創意工夫を凝らして地域活性化を図ろうとする際に、役場から支払われるものです。詳しくは、広報5月号3ページをご覧ください。

※2金龍山退休寺

金龍山退休寺は室町時代(西暦1357年)に玄翁和尚により開山された曹洞宗の寺です。その後、玄翁和尚の功績により後小松天皇より勅賜(ちよくし)、勅額(ちよくがく)を賜り、国家鎮護所として「金龍名山退休寺護国禅寺」となりました。門には菊の御紋が輝き、末寺48カ寺を持つ山陰の本山として栄えた名高いお寺です。

まちづくり所子地区会議特集

できることから大きな輪を

まちづくり所

子地区会議では、昨年の春に「安全・安心なまちづくり」、「イベント・拠点づくり」、「美しい景観形成によるまちおこし」、「担い手の確保・育成」の4つのテーマが設定され、「できることからやろう」と所子地区の地域づくりを進めています。



▲ワークショップでテーマを設定

その年の秋には、「安全・安心なまちづくり」の一環として防災訓練が実施され、約300人の参加があり、防災意識の向上と、地区内連携が図られました。

今年度は「海岸清掃」、「所子分館行事への協力」、「防災に対する取り組みの継続」の3点にポイントを絞り、実行が予定されます。

まちづくり

所子地区会議から



今後も、実行する取り組みの中から地域内交流を目的に地域づくりを進めていく予定です。区長さん、住民の皆さん、積極的なご協力をご参加をよろしくお願いいたします。

今年度も「防災の取り組み」を継続します。そして新たに、「環境に対する教育的活動と大山公民館所子分館との連携」を進める予定です。まちづくり委員、分館運営協議会委員ともに、共通して目指すところは「所子地区の活性化」です。各集落の区長さん、地域住民の皆さんと連携を取りながら、大きな輪となって進んでいきたい。そのためには、ひとつの事業を皆で取り組み、一緒に汗をかいて、次につなげることが必要と考えています。ご協力をよろしくお願いいたします。



前田義機会長
インタビュー



まちづくり所子地区会議の取り組みの方向性

安全・安心なまちづくり

- 防災対策
(例) 地区内防災対策/安全なまちづくり
- 福祉
(例) 独居老人支援/住民目線で施策の見直し
- 空き家
(例) 空き家対策

イベント、拠点づくり

- 公民館活動との連携
(例) 他の地区公民館との交流
- イベントの創出
(例) ホタル鑑賞会/大山口駅前活性化(軽トラ市など)/所子夏祭りとの連携/子ども大会
- PR強化、拠点づくり
(例) 交流、発信のための拠点づくり

実現のために

- ネットワーク形成
(例) 集落間連携、情報共有、たよられるむら/まちづくり団体間の連携強化
- 生きがい、感動、おいしいかけ

美しい景観形成によるまちおこし

- エキナセアの活用
(例) 景観形成(住生活環境の視点)/特産品開発(活性化の視点)
- 景観
(例) 花植え(コスモス街道、9号線沿い、遊休農地)/遊休農地の活用
- 環境
(例) 海岸清掃/節電/エコでまちおこし

担い手の確保・育成

- 後継者対策
(例) 結婚支援
- 子育て
(例) 子育て環境充実/子ども大会

小・中連携を推進しています！

15歳までの学びをつなげる

大山町では早くから、保育所と小学校の連携を推進してきましたが、平成24年度から、名和小学校と名和中学校が2年間の鳥取県研究指定「少人数数学級を活かす学びと指導の創造事業」を受け、小・中連携を推進しています。

この事業は、鳥取県が平成24年度からこれまでの少人数数学級を拡充し、義務教育9年間の全ての学年で35人以下の少人数数学級を実施するのにもない始まったものです。また、これからの時代を生き抜いていく子どもたちに必要な思考力・判断力・表現力等を育み、子どもたちの内発的な学習意欲を高めさせていくため、小・中学校が連携をして授業改革に取り組み、子どもたちの学びの質を向上させることをねらいとしています。

名和小・中学校では、中学

校卒業時にめざす生徒像を共有するとともに、教職員が授業改革部会と特別支援部会、生徒指導部会の三部会（平成25年度は授業改革部会と学習環境部会の二部会）に分かれ、子どもたちが学び合い、自分の考えをさらに深めることができる授業づくりや子どもたちの自己肯定感を高める交流活動の研究などに取り組みました。

紙面では、すべてをお伝えすることができませんが、いくつかの取り組みと成果についてお伝えします。

子ども同士の学び合い・高め合い

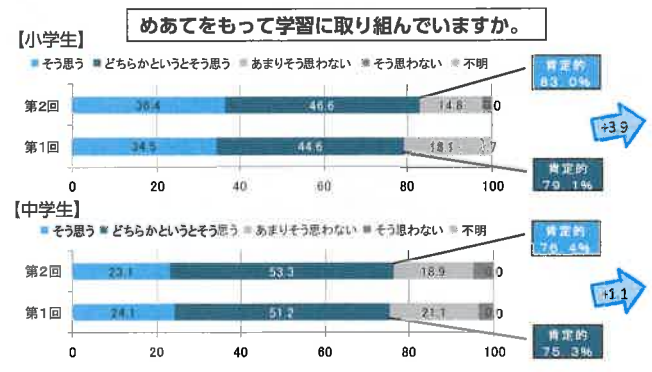


▲中学校への期待が膨らんでいます（入学説明会での合同授業）



▲教え合い、学び合うことで自分の考えがより深まります

中学生が小学校の玄関でありさつ運動をしたり、入学説明会で中学校1年生が小学生に数学を教える場面を設定したりしました。「中1ギャップ」の解消につながるだけでなく、子どもたちの自己肯定感の向上にも効果がありました。



左記のアンケート結果から（第1回6月・第2回12月実施）「めあてをもって学習に取り組むことができる」という質問項目で、肯定的な回答割合が増えていることがわかります。

このことから、子どもたちが「意欲的に授業へ参加しようとしていること」がわかります。

教師同士の学び合い・高め合い



▲先生たちも学び合いながら、ともに授業改革に取り組んでいます

「小・中合同授業研究会」では、ワークショップ型のグループ協議を取り入れ、全教職員が発言する場を増やすことにより、多面的な角度から授業分析を行うことができました。

保・小・中の連携をいっそう進め、学校・保護者・地域がさらに連携することで、大山町の子どもたちに、これからの時代を生き抜いていく「確かな学力」、自分や周りの人、ふるさとを愛する「豊かな心」、たくましく「健やかな体」を育てていきたいと考えます。

いつも青少年を見守っています

大山町青少年育成指導委員、青少年育成推進指導員

町および青少年育成町民会議では、青少年の健全な育成を図るため、町内在住の方から選任した10人の青少年育成指導委員と、3人の青少年育成推進指導員を委嘱しています。

指導委員や指導員の皆さんは、不審者事案等

が発生しない環境づくりのため、学校や警察と連絡を取りあいながら日ごろから町内の巡回を行うなど、青少年を見守っていただいている、心強いメンバーです。

大山町青少年育成指導委員

(大山町教育委員会委嘱)

氏名	担当地区	集落名
岩本 正人	中山	植松
松信 多榮子	中山	石井垣
河崎 幸枝	中山	松河原
権田 甚一	名和	上福
松田 清司	名和	旧奈和
佐伯 照博	名和	御来屋1区
船越 愛二郎	名和	上坪東
林原 範夫	大山	末吉
杉谷 洋一	大山	平
池嶋 清司	大山	安原

(敬称略)

青少年育成推進指導員

(青少年育成鳥取県民会議委嘱)

氏名	担当地区	集落名
當別當 正文	中山	中山口
清郷 雅秋	名和	坪田3区
前田 義機	大山	栄

(敬称略)



▲マナーアップ運動で、高校生とふれあいを深めています

元気いっぱい！「みおごはん」

心を育てる食事 大山保育所

大山保育所は「健康な心と体をつくること」を重点目標の一つとして保育を行っています。

そのためには毎日の食事の質が大切と考え、4月13日(土)に、保護者を対象に講演会を行いました。講師はミオ・ファティリティ・クリニック(米子市)の栄養士、高野由利子さんです。

高野さんから、「みおごはん」についてお話をさせていただきました。

- 「みおごはん」とは
- ・心を育てる食事
 - ・おっぱいに優しい食事
 - ・和食中心の食事
 - ・一汁三菜が基本の献立のことです。

一汁三菜とは昔から食べられていた食事で、汁(海藻、きのこ)と、主菜(肉、魚、卵)、副菜(野菜、煮物、炒め物)、副々菜(野菜、おひたし、和え物)の三菜。一汁三菜の献立にすることで、バランスの

とれた献立となり、健康な体づくりにつながるそうです。

また、脳が急速に発達する5才までの間に、旬の野菜、本物のおだしで一汁三菜を意識して食べさせると、食べることが楽しくなり、心と体が育つなど、具体的な例をあげながら分かりやすく講演していただきました。

保護者からは「すぐに取り組める内容だった」と好評でした。



▶写真を使ったわかりやすい説明でした

色彩豊かな逸品ずらり

春の山野草・盆栽展

大山公民館高麗分館・所子分館で、「春の山野草・盆栽展」が4月27日・28日の2日間盛大に行われました。

今年も、同好会会員の皆さんが丹精込めて育てた自慢の山野草が、会場に展示されました。全国的に珍しいユキモチソウをはじめ、トキワイカリソウ・ウラシマソウなど多数の草花が、訪れた人々の心を和ませました。



▲愛好家でにぎわう展示会場
(大山公民館高麗分館)



▶いろとりどりの草花たち
(大山公民館所子分館)

また、あわせて行われた草花の即売も大盛況。町内外から大勢の来場者でにぎわいました。

大山大学講座

第2回 「町指定文化財めぐり」

平成25年3月に『町指定保護有形文化財』として新たに4件が指定されました。

講師の説明を聞きながら、4件のうち次の①～③をバスと徒歩で巡ります。

④は名和公民館で、ご覧いただきます。

- ① 『しもぎきたてぐち下甲北出口のあかさきとう赤碕塔』 (下甲)
- ② 『だいせんみち大山道のたていし立石道標』 (羽田井)
- ③ 『のだ野田のりやくおう暦応二年宝篋ほうきょういんとう印塔』 (野田)
- ④ 『あせりごおりふだはんぎ汗入郡札版木』 (長田)



講師 西尾 秀道 氏
(大山町社会教育課 文化財調査班)

日時 7月6日 (土)
8時45分～12時

集合場所 名和公民館 (バスで町内を巡ります。)

申込締切 6月19日 (水)

定員 25人 定員になり次第締め切ります。

その他 ①少雨決行 (中止の場合は、ご連絡致します)
②途中歩きますので、歩きやすい服装でお越しください。

申込・問い合わせ先

名和公民館 ☎0859-54-2688

第3回目以降の大山大学の内容

9月 「町内工場見学」
町内にある工場を見学し、町内の産業を知る。

10月 「秋の大山自然観察会」
講師 大山自然観察会指導員 鷲見 寛幸 氏

12月 「じげの味くらべ」
講師 大山町食生活改善推進委員会

2月 「講演 上淀廃寺と朝妻寺、そして大山寺へ」
講師 鳥取県立むきばんだ史跡公園所長 中原 齊 氏

各回の詳しい内容、応募方法などは広報だいせんでお知らせします。

なお、日程、内容は変更する場合があります。

平成25年度

大山町体育協会スポーツ大会



平成25年度の大山町体育協会スポーツ大会の6月以降の日程をお知らせします。

月 日	大会名	会 場
6月 2日 (日)	※郡民体育大会 (球技・格技)	郡内各会場
6月 9日 (日)	第9回春季ペタンク大会	保健福祉センターなわ
6月 9日 (日)	第9回グラウンド・ゴルフ大会	四季彩園 予備日6月16日 (日)
6月29日 (土)	※郡民体育大会 (陸上競技)	名和総合運動公園陸上競技場
7月28日 (日)	第8回水泳大会	名和小学校 プール
8月 4日 (日)	※郡民体育大会 (水泳競技)	伯耆町 B&G 海洋センター プール
8月18日 (日)	第5回日本海オープンペタンク山陰大会	中山多目的運動広場 (下甲)
8月18日 (日)	第9回バレーボール大会	大山・名和農業者トレーニングセンター
9月 1日 (日)	第9回ゲートボール大会	大山公民館常設コート
9月14日 (土)	※第55回西伯郡駅伝競走大会	名和コース
10月 4日 (金)	第18回ゴルフ大会	大山平原ゴルフクラブ
10月上旬	第9回ふれあいペタンク大会	保健福祉センターなわ
10月 6日 (日)	第9回軟式野球大会	名和総合運動公園野球場・中山野球場
10月20日 (日)		
10月26日 (土)	紅葉CUP・IN大山ソフトバレーボール大会	大山総合体育館
10月27日 (日)		
11月10日 (日)	第9回バトミントン大会	大山総合体育館
11月17日 (日)	第9回駅伝競走大会	名和総合運動公園陸上競技場発着
11月24日 (日)	第9回ソフトバレーボール大会	大山農業者トレーニングセンター
1月 1日 (祝)	元旦マラソン	名和神社発着
2月 9日 (日)	第9回卓球大会	名和農業者トレーニングセンター
2月16日 (日)	第7回綱引大会	中山農業者トレーニングセンター

(注) 大会日程・会場は変更される場合があります。大会前に配布します各大会要項でご確認ください。
※郡民体育大会は郡体育協会主催事業です。

**子育て相談を
お受けします！**

このほど、高木佐奈江さん(唐王)が本町の要保護児童対策相談員兼家庭教育相談員に委嘱されました。

毎週火曜日の9時から15時まで、ふれあい会館で子育てに関する相談をお受けします。

◆問い合わせ先
ふれあい会館
☎ 0859・54・2395

「大屋根の郷コンサート」
〜ホテルのいざなう音〜

6月8日(土) 19時から、重要文化財門脇家住宅(所子)で、シンガーソングライター・松中あきのりさんの「癒しのコンサート」を行います。茅葺屋根をライトアップし、前庭を使った屋外での開催は初の試みです。料金は千円(限定100人)。

(雨天時は邸内で行います)
◆チケットのお問い合わせ
門脇めいこ(080・3898・5387)

図書館の

イクメン写真展



6月16日は『父の日』です。

図書館やブックスタート会場で、お父さんと子どもたちが、本でふれあうシーンを撮りました。いっしょに絵本を選んだり、紙芝居を読んでもらったり、子どもたちのうれしそうな笑顔がいっぱいの写真展です。

ぜひ、ご家族でお越しください。

※「イクメン」・・・子育てを楽しみ、自分自身も成長する男性

展示期間

本館 6/1 (土) ~ 23 (日)
 大山分館 6/26 (水) ~ 7/14 (日)

6月の図書館行事

『からくり工作あそび』

15日 (土)
 13:30 ~ 15:30

大山分館

司書おすすめの本

『日本美術全集②法隆寺と奈良の寺院』

長岡龍作 / 責任編集 小学館



小学館が、創業90周年を記念して発行する美術全集。2012年から4年をかけて全20巻が、順次出版予定です。現在『⑭若冲・応挙、みやこの奇想』『⑬宗達、光琳と桂離宮』とあわせて3巻を購入しました。

キャッチフレーズは、「この国が生んだ、至高の美の全てを、未来へ。」。折り込みを広げると、横90センチを越える大きさになるカラーページは、圧巻の美しさ。紙ベースでの美術全集出版は、最後になるだろうと言われています。全巻揃える予定です。(か)

図書  のご案内

一般・文学

- ★かんかん橋を渡ったら/あさのあつこ
- ★愛の夢とか/川上未映子
- ★え、なんでまた?/宮藤官九郎
- ★三丁目の落語/「三丁目の落語」編集委員
- ★国民のコトバ/高橋源一郎
- ★ダメをみがく/津村記久子
- ★空しか、見えない/谷村志穂
- ★百年桜/藤原緋沙子
- ★五二屋傳蔵(ぐにやでんぞう)/山本一カ
- ★手のひらの砂漠/唯川恵
- ★蔵盗み/輪渡颯介

その他

- ★今こそ乗りたい寝台列車の旅
- ★伝え方が9割/佐々木圭一
- ★雑草の呼び名事典 散歩編/亀田龍吉
- ★よくわかる最新線量計の基本と作り方/宇都宮泰
- ★赤ちゃんから始めました親子登山/新井和也
- ★一旦辞するにあたり/杉岡和子

児童書・絵本

- ★池上彰の新聞活用大事典1/池上彰
- ★砂漠の大研究/片平孝
- ★竜が呼んだ娘/柏葉幸子
- ★ギャザリング・ブルー/ロイス ローリー

6月は「男女雇用機会均等月間」です

厚生労働省は、男女雇用機会均等法の公布日（昭和60年6月1日）を記念して、昭和61年以降毎年6月を「男女雇用機会均等月間」と定め、職場における男女均等について認識と理解を深める取り組みを展開しています。

男女の雇用機会均等を実現するためには、働く人が性別により差別されることなく、かつ、働く女性が母性を尊重されつつ、その能力を十分に発揮できる雇用環境を整備することが重要です。また、ポジティブアクション（男女労働者の間に事実上生じている格差の解消に向けた企業の自主的かつ積極的な取り組み）も求められています。

◇改正男女雇用機会均等法のポイント

1 性別による差別禁止の範囲の拡大

- 禁止される差別がさらに明確化されました。
- ・募集・採用、配置・昇進・降格・教育訓練、一定範囲の福利厚生、職種・雇用形態の変更、退職勧奨・定年・解雇・労働契約の更新について、性別を理由とする差別を禁止しています。
- 間接差別が禁止されました。
- 間接差別とは
 - ①性別以外の事由を要件とする措置であつて、
 - ②他の性の構成員と比較して、一方の性の構成員に相当程度の不利益を与えるものを、
 - ③合理的な理由がないときに講ずることをい

います。

○男性に対する差別も禁止されました。

2 妊娠・出産を理由とする不利益取扱いの禁止

○妊娠・出産・産前産後休業を取得したことを理由とする解雇に加え、母性管理措置・母性保護措置・妊娠又は出産に起因する能率低下等を理由とする解雇その他不利益取扱いも禁止されました。

・不利益取扱いとは、退職勧奨、雇止め、パートへの変更などです。

○妊娠中・産後1年以内の解雇は事業主が「妊娠・出産・産前産後休暇等による解雇でないこと」を証明しない限り無効となります。

3 セクシャルハラスメント対策

○男性やパートタイム労働者、派遣社員等に対するセクシャルハラスメントも対象になります。

・対策が行われず是正指導に応じない場合には企業名公表の対象になります。また、紛争が生じた場合には、調停などの紛争解決援助の申し出を行うことができます。なお、この規定は、派遣先の事業主にも適用されます。



◇大山町では

本町では、人権セミナー・男女共同参画講演会として6月22日に藻谷浩介氏の講演会を行います。多数のみなさんの参加をお待ちしています。講演会の詳細については、22ページをご覧ください。

（参考：「改正男女雇用機会均等法のポイント」厚生労働省）

「男女共同参画週間」

毎年6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」です。男性と女性が、職場・学校・地域・家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる社会の実現について、一緒に考えてみませんか。

本の紹介コーナーを設置します

6月21日から7月5日までの2週間、人権交流センター、町立図書館本館、名和・大山各分館で、女性の人権に関する本の紹介コーナーを設置します。

また、人権交流センターでは、マンガコーナーも設置します。みなさんのご来館をお待ちしています。

◆問い合わせ先 人権交流センター

☎ 0859・54・2286

サルコペニアの予防

大山口診療所

久野 淑枝

入院などで数日の安静をしたただけなのに、退院時に足に力が入らなくなつたというような経験はありませんか？

サルコペニアとは Sarco (筋肉の) penia (減少) のカタカナ読みで、その名の通り手足の筋肉の量、強度、機能が減少していく状態です。高齢になれば誰にでも起こりうる老年症候群の一つです。加齢に伴う筋肉量の減少は50歳を過ぎると年間1〜2%であり、50〜75歳にかけて筋肉量は約25%減少します。30%を超える筋肉量の減少は正常な筋肉の機能に悪影響を与えたと考えられています。

高齢になつても、介護を受けることなく過ごしたいというのは本人・家族にとつて切なる願いです。そこに立ちはだかる脅威が「サルコペニア」です。動作が鈍くなるので転倒や骨折しやすく、寝たきりの要因になります。

また、体が虚弱になり病気にもかかりやすく、血管や骨の衰えにも関連しているといわれています。今の日本では、65歳以上で要介護・要支援認定を

受けていない一般の高齢者でも、20%はすでにサルコペニアだというデータがあり、予備群も加えると40%になります。

サルコペニアは、予防することができます。研究者によると高齢者でも筋肉の減少はある程度は回復できると考えられており、特に50〜60歳代の人には将来に備えて筋肉の備蓄量増加に努めるべきです。

食事は意識してタンパク質とビタミンDをとることです。ビタミンDは魚やキノコ類に多く含まれますし、アミノ酸のサプリメントなどを摂取することも有効です。昨今のダイエット志向などにより、過度のカロリー制限をして必要なタンパク質まで減らさないように、気を付けなければいけません。

また、激しくない程度の運動を続けて、動ける筋肉を保持することも大切です。筋肉量を増やすための筋肉トレーニングはもつとも効果的であり、筋肉内におけるタンパク質合成量を高める強力な刺激になります。軽い筋力トレーニングを

生活の中に取り入れ、いつまでも若々しい身体を保ちましょう。



女性の健康力アップ教室 第2弾

女性のためのヘルスアップセミナー

自分の体調や生活スタイルを見直し、更年期、それ以後を上手に過ごすため、いろいろな体験をしていただくセミナーです。心も体も元気になれるヒントを一緒に探しませんか？受講を希望される方は6月14日(金)までに保健課へお申し込みください。

※なお、申込み多数の場合は、初めて参加される方を優先させていただきます。

【対象】町内在住の40〜59歳の女性の方

【場所】保健福祉センターなわ

【時間】13:30〜15:30

【申込み受付期間】6月3日(月)〜6月14日(金)

【申込み・問い合わせ先】保健課 ☎0859-54-5206

定員 30人



【プログラム】

回	開講日	内 容	講 師
1	7月 6日 (土)	13時〜受付開始 最初に計測を行います 『女性特有の体の変化と、その対処方法を知ろう』	鳥取大学医学部保健学科 講師 池田 智子 さん
2	7月27日 (土)	『バランスのよい食事のとり方について』	大山町管理栄養士
3	8月17日 (土)	『体をきれいにひきしめる*エクササイズ』	健康運動指導士 松田 万里 さん
4	8月31日 (土)	『カラーセラピー体験〜生活の中にうるおいを〜』 参加費：500円 ※カラスプレーをお持ち帰りできます	株式会社Cuel(きゅーる) 小川ますみさん

平成24年度 中山間地域等直接支払制度の 実施状況を公表します

平成24年度は、第3期対策(平成22～26年度)3年目となり、78件(うち新規2件)の集落・個別協定の取り組みに対し、次のとおり交付しました。

各集落協定は、協定参加者の共同の取り組みにより、耕作放棄地の解消と発生防止、多面的機能の増進活動を行いました。

1 協定の概要

平成24年度は76件の集落協定と2件の個別協定が取り組みを行い、その協定面積は1,641ha、交付金額は1億6,740万円になりました。

2 農業生産活動等の取り組むべき事項

- ア 耕作放棄の防止等の活動(複数選択有)
主な活動内容は、「農地の法面管理」86%、「賃借権設定・農作業の委託」59%
- イ 多面的機能を増進する活動(複数選択有)
主な活動内容は、「周辺林地の下草刈」51%、「景観

作物の作付け」42%、「堆きゅう肥の施肥」34%、「緑肥作物の作付」24%

3 体制整備取り組むべき事項

- ア 農用地等保全マップの活用(複数選択有)
主な内容は、「農地法面、水路・農道等補修・改良」79%、「農作業共同化又は受委託」38%
- イ 地域の実情に即した農業生産活動等の継続に向けた活動(複数選択有)
A要件選択は12協定で、「機械・農作業の共同化」75%、「認定農業者の育成」50%、「協定農用地の拡大」42%、「新規就農者の確保」42%
B要件選択は2協定で、いずれも「集落を基礎とした営農組織の育成」を選択
C要件選択は69協定で、「集落ぐるみ型」80%、「組織対応型」19%、「担い手型」10%

【中山間地域等直接支払制度】

農業生産条件の悪い平野の外縁部から山間地(中山間地域)などにおける農業生産の維持と多面的機能の確保を図るために、耕作者に交付金を支払う制度です。
実施状況の公表は、本制度基本方針に基づき行うものです。

◆問い合わせ先 農林水産課 ☎0858-58-6116

集落協定毎の取り組み状況

協定名	協定参加者数	協定面積(a)	交付金額(千円)
羽田井	68	5,493	4,809
束積	50	3,186	2,549
八重	40	2,810	2,248
退休寺	39	1,603	1,282
殿河内	33	1,411	1,129
塩津	24	1,439	1,151
中尾	39	1,812	1,450
岡	44	3,017	2,414
松河原	40	1,911	1,529
長野	40	1,676	1,341
庄田	6	585	468
樋口	30	1,859	1,487
石井垣	27	2,125	1,700
潮音寺	35	1,512	1,210
栄田	27	1,566	1,253
赤坂	49	2,089	1,671
御崎	66	3,025	2,420
下甲	52	3,443	2,755
上市	20	602	482
下市	12	343	275
前谷	46	1,972	1,578
倉谷	48	2,382	1,906
小竹	47	2,153	1,723
上坪	48	2,837	2,269
坪田	16	780	624
門前	38	1,667	1,334
梶原	28	1,698	1,087
旧奈和	42	2,993	3,999
富長東	60	2,845	2,276
文珠嶺	12	711	569
東高田	19	1,481	1,185
上高田	18	1,478	946
西高田	14	952	762
押平	15	720	576
中村	21	1,695	1,356
大塚	24	1,877	1,502
東谷	14	851	681
西坪	59	1,309	1,047
福田	11	582	466
茶畑	19	1,773	1,418

協定名	協定参加者数	協定面積(a)	交付金額(千円)
別所	27	2,488	5,224
畑	21	1,813	3,807
原	22	1,835	3,853
蔵岡	25	2,482	4,552
前	23	2,200	3,696
今在家	21	1,712	3,596
佐摩	37	2,270	4,766
飯戸	27	2,597	5,453
種原	22	2,945	6,185
明間	10	718	887
赤松	55	4,334	7,086
一の谷	13	507	1,064
宮内	28	2,453	2,611
坊嶺	65	5,856	5,792
長田	43	3,904	6,518
所子	37	2,987	2,389
平田	30	1,395	1,116
上萬	67	4,104	3,283
稲光	32	2,759	2,207
妻木	50	3,779	3,023
荘田	24	2,372	1,897
富岡	16	885	708
安原	67	4,492	3,594
保田	22	1,144	915
福尾	30	3,105	2,484
平木	39	1,805	1,444
上中高	15	723	578
中高二区	12	611	489
中高三区	7	551	441
野田	29	2,326	1,861
唐王	47	3,862	3,090
国信	54	5,239	4,191
末吉	26	2,977	2,382
平	19	1,756	1,404
上野	39	2,459	1,967
清原	15	1,664	1,331
中山地区	741	41,507	33,620
名和地区	599	32,757	27,302
大山地区	1,116	89,106	105,884
合計	2,456	163,369	166,807



みんなで食を考えよう

～毎月19日は「食育の日」～

6月は「食育月間」です

この機会に改めて食について考えてみませんか？



※「大山町食育推進計画中間評価報告書」及び「食の安心・安全に関する意識調査報告書」は、町ホームページや役場本庁・各支所・各公民館・町立図書館で閲覧できます。

「食育月間」はなぜ6月？

食育基本法が成立した月が平成17年6月でした。

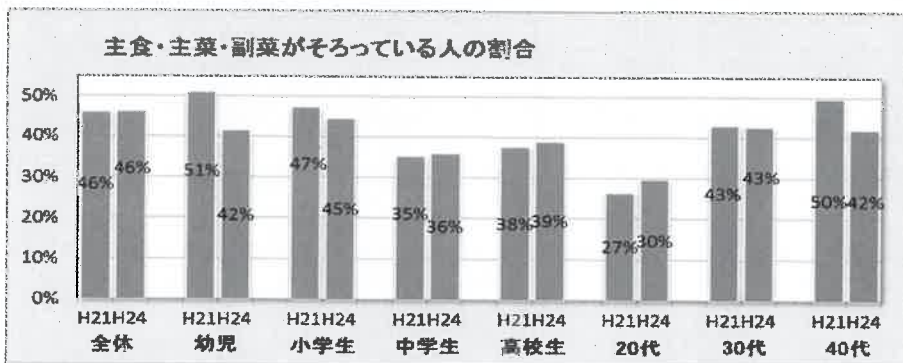
また、多くの皆さんに、年度の前半から、年間を通じて食育への関心を高め、健全な食生活を実践していただくため、進学や就職、転勤などの影響が少ない6月が「食育月間」になりました。

「食育の日」はなぜ19日？

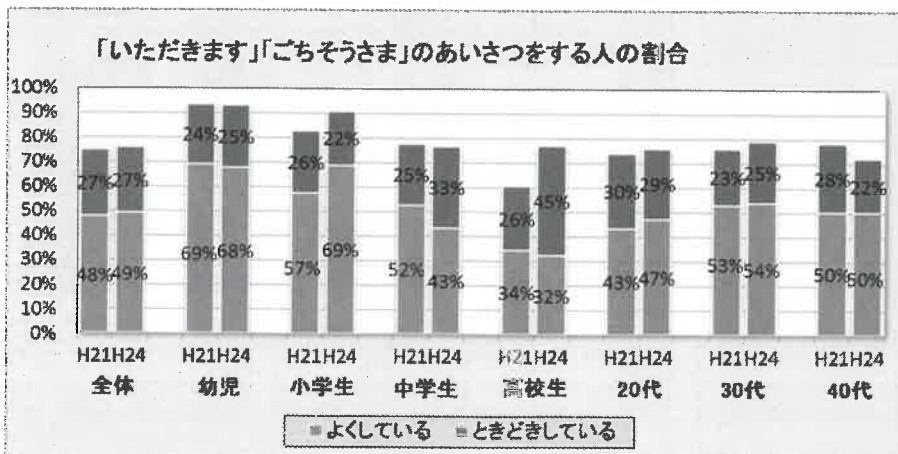
食育の「育(いく)」という言葉が「19(いく)」という数字を連想させること、また「食(しょく)」という言葉も「しょ→初→1、く→9」と読み、「19」を連想させること、そして、国の第1回食育推進会議が平成17年10月19日に開催されたことも踏まえて19日が「食育の日」になりました。

町は、国の食育基本法・食育推進基本計画に基づき、22年3月、「大山町食育推進計画」を策定し、食育を計画的、総合的に推進しています。

昨年9月には、「大山町食育推進計画中間評価」及び「食の安心・安全に関する意識調査」を行いました。その結果は、以下のとおりです。



■朝食をバランスよく食べている(主食・主菜・副菜がそろっている)人の割合は、21年度も24年度も46%で変わりませんでした。21年度と最も差があったのは幼児で、9%減少しました。20代は最も低いですが、21年度と比較すると3%増加しました。



■食前食後のあいさつの習慣がある人の割合は48%から49%とほぼ変わりませんでした。年代別であいさつをよくしている人は小学生で12%増加、中学生は9%減少しました。21年度同様、幼児をピークに高校生まで減少し、20代30代で増加しますがそれ以降は減少傾向にあります。

【平成21年度と平成24年度の食育アンケート結果の比較(一部抜粋)】

今後の食育推進

17項目の評価指標について中間評価を行った結果、改善傾向であったのはおよそ6割でした。およそ4割の評価指標が悪化傾向であったことをみると、すべての指標において最終目標を達成するのは困難な状況であるといえます。

そこで、25・26年度は

- 朝食をバランスよく食べる人の割合の増加
- 食前食後にあいさつをする人の割合の増加

に向けた取り組みを重点的に進めていきます。

評価指標項目	区分	H21(策定)	H24(中間)			H26(最終)
		現状値	現状値	目標値	達成状況	目標値
朝食をバランスよく食べる人の割合の増加	全体	46% →	46%	53%	△	→ 60%以上
食前食後にあいさつをする人の割合の増加	全体	48% →	48%	59%	△	→ 70%以上
	幼児	69% →	68%	84%	×	→ 70%以上
	小学生	57% →	69%	79%	△	
	中学生	52% →	49%	76%	×	

今一度食生活を見直して、自分でできる「食育」を始めてみましょう。

「早寝・早起き・きちんと朝ごはん」を実践していますか？

朝ごはんは1日のエネルギー源です。朝ごはんがおいしく食べられるよう、規則正しい生活リズムを大切にしましょう。「主食」、「主菜」、「副菜」のそろったバランスのよい朝ごはんを心がけましょう。

「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか？

食前食後のあいさつは、食のマナーの基本ともいえるものです。家庭でも家族そろって実践し、気持ちよく食事を楽しみましょう。また、「いただきます」「ごちそうさま」など感謝の気持ちとともに、「食」を大切にすることを育みましょう。

第9回大山町福祉大会・ボランティアフェスティバル & 食育フェスタ

【日時】 6月16日(日) 9:00～15:00

【場所】 保健福祉センターなわ



昨年同様、今年も大山町社会福祉協議会主催の「大山町福祉大会・ボランティアフェスティバル」と大山町主催の「食育フェスタ」を併せて開催します。

スポーツキャスター(元大相撲力士)舞の海秀平氏の講演会のほか、各種コーナーの催し、展示・販売もあります。詳しくはちらしをご覧ください。皆さん、お誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

“サルサ”で 世代間交流しませんか？

Uターンの西本さん



▶誰とでも気軽に踊れます

旧・光徳小学校の空きスペースを活用して「サルサダンス」の教室が、今年からスタートしてあります。講師を務めているのは、2011年に東京から大山町御崎にUターンした西本憲人さん。東京で習っていたサルサを地元大山町でも広めていきたいと教室を開きました。

サルサとは中南米発祥のラテンダンスです。西本さんは、カリブ海に浮かぶ島国に起源をもつ『キューバンサルサ』を専門としています。

この教室を知って、サルサを踊り始めた人がほとんどです。8歳から60歳代の幅広い年齢層の老若男女が参加していて、地域の世代間交流の場にもなっています。

講師の西本さんは「ラテンの陽気なリズムにのって、みんなで楽しく踊ることで大山町から元気を発信していきたい」と意気込んでいます。

教室は毎週火曜日、19時から行われています。見学もできそうです。



▲春を彩る行事です

新緑に包まれ 御神幸行列

逢坂八幡神社

(松河原)

5月4日(土)、逢坂八幡神社例大祭が行われ、古式ゆかしい行列を見ようと大勢の人が沿道に集まりました。「烏毛・白毛」の華麗な舞を交えながら、伝統の装束を身にまとった氏子たちが本殿から御幸場まで練り歩きました。

御幸場では、神事のほか氏子の乙女たちが「浦安の舞」を奉納し、平和と安泰を願って舞う姿に大きな拍手がおくられました。

紫香る藤の花 藤まつり、古文原まつり

5月3日～5日、今年も「藤まつり」が住雲寺(古御堂)で行われました。4日は雨が降ったものの、特に5日はさわやかな好天となり、藤の花を築しようと次々に家族連れやカップルが訪れました。

また、住雲寺すぐ近くの古文原ふるさと会館では、「古文原まつり」が4・5日の2日間行われました。地元で収穫したソバと黒大豆を使った、手打ちそばと藤豆腐が提供され、昼食時には行列ができるなどにぎわいました。



▲にぎわう古文原ふるさと会館



▲次々にそばの注文が入ります



▲藤の花を背景に記念写真

「黒大豆でこんなにきれいな色がでるなんてびっくり。風味豊かな豆腐でおいしい」と来場者から大好評でした。

お世話になります

交通安全指導員さん

4月から、新たに就任された5人の方を紹介します。



池邊征治さん
(大口)



田中明さん
(梶原)



井上和子さん
(松河原)



笹津俊一さん
(石井垣)



渡邊博幸さん
(束積)

また、任期満了にともない、3月末で6人の方が退職されました。

板谷登祥さんは42年間、西田加代子さんは32年間、小原弘光さんは18年間、山本美紀子さんは11年間、奥田千里さん、岡崎純一さんは4年間に渡って、交通安全の推進に貢献されました。
ありがとうございました。



▲【退職者の方々】左から山本さん、西田さん、板谷さん、小原さん、岡崎さん

ご利用ください！
スマイル大山号

スマイル大山号で健診に！



健診時の交通費を助成します



町では健康診査（検診）の受診促進策として、町内で行われる健診（健診）時にスマイル大山号をご利用して受診された場合、交通費の一部を助成します。

助成は、保健福祉センターなどで行われる集団検診（セット健診）や町内の医院・診療所での個別健診のお帰りの際に、スマイル大山号を利用される方が対象で、受診会場または医療機関の受付にお申し出いただいた場合に、500円分の乗車券（受診当日限り有効・他の割引引き併用不可）を1枚お渡しして行きます。

なお、スマイル大山号のご乗車には予約が必要です。下記の予約センターへ、事前またはご希望の1時間前までにご予約ください。
この助成制度の詳しい内容は、保健課へ、お問い合わせください。

☎0859・54・5206

予約センター
0800-200-4894

予約センターには、月曜～土曜の7:30から18:30の間、月曜と祝日の翌日の便は、土曜または祝日の前の日までにご予約ください。

運行ダイヤ

- 集落発 7時・8時・9時・10時・11時・13時・14時
- 目的地発 9時30分・10時30分・11時30分・12時30分
15時30分・16時30分・17時30分・18時30分
- *日曜日・祝日及び12月31日～1月3日の間は運休します。
- *利用日の1週間前から予約できます。
(予約センター 0800-200-4894)
- ◆問い合わせ先 企画情報課 ☎0859-54-5202

消費者問題で困ったときは、 まず相談を！

近年、悪質商法や振り込み詐欺など、さまざまな消費者問題が発生しています。消費生活に関して困ったときには、下記の「相談窓口」にまずご相談ください。



トラブル

悪質商法の被害にあったり、契約や取引に関するトラブルに巻き込まれたとき、取引内容に不審な点があるときは、一人で悩まずお早めにご相談ください。

具体的な対処方法は、発生したトラブルの内容や状況によって異なります。相談の際には、契約書や申込書などの関係書類を用意し、「どのようなトラブルにあり、どうしたいのか」などについてお知らせください。

多重債務

複数の金融業者からお金を借りて、支払い困難に陥った状態の人を「多重債務者」といいます。万一、多重債務に陥ってしまった場合でも解決方法があります。相談内容が外部に漏れることはありませんので、一人で悩まず安心してご相談ください。

◆相談窓口

大山町役場住民生活課

消費生活相談窓口

☎ 0859・54・5210

鳥取県消費生活センター

西部相談室

☎ 0859・34・2648

鳥取県警察本部

総合相談室

☎ 0857・27・9110

または#9110

八橋警察署

☎ 0858・49・0110

労働保険の「年度更新」はお済みですか？

労働保険の年度更新手続きの時期となりました。事業主のみなさんは、平成24年度の確定保険料および平成25年度の概算保険料並びに石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金の申告・納付が必要です。年度更新説明会などを参考に、7月10日までの申告・納付手続きをお願いします。

申告書の提出は、期間中に設ける集合受付会場、金融機関・郵便局・鳥取労働局で受け付けています。また、申告書右側上部に印書してあるアケスコード（8桁の英数字）により電子申請を利用することで（電子申請するには、あらかじめ政府が認めた認証局の発行する「電子証明書」が必要です。）労働局等の窓口へ出向くことなく年度更新手続きを行うことができます。

◆問い合わせ先

鳥取労働局労働保険徴収室
☎ 0857・29・1702

住宅用太陽光発電システムを 設置される方に補助金を交付します！

本町では、太陽光発電システムを設置される方に対して補助金を交付します。なお、省エネルギー設備を設置される方に対する補助は廃止しました。

◆補助金を受けられる条件

- ① 自ら居住する（これから居住する）住宅に太陽光発電システムを設置すること。
- ② 太陽光発電普及拡大センタ－の補助を受けて設置されていること。
- ③ 申請者が発注する事業者が県内事業者であること。
- ④ システム設置は、県内に事業所を有する事業者が施工していること。
- ⑤ 設置後2年間、半年ごとに定期報告書を提出すること。

【変更点】今年度から、③の条件を追加しました。ただし、平成25年5月31日までに設置契約を締結しているものについては、③の条件を満たす必要はありません。

◆補助金額

太陽光発電普及拡大センタ－補助交付決定単価の1.5倍（上限4キロワットまで、千円以下切捨て）

*上限額

平成24年度交付決定分
18万円、または21万円（Kwあたりの設置費用により異なります。）
平成25年度交付決定分
9万円、または12万円（Kwあたりの設置費用により異なります。）

◆その他

申請書、記入例をホームページに掲載していますので、ご覧ください。
<http://daisen.jp>

◆申請窓口・問い合わせ先

企画情報課
☎ 0859・54・5202

混合粗大ごみの受入れをします

ご家庭で不用になった混合粗大ごみの処理を希望される方は、名和クリーンセンターへ直接持ち込んでください。
 なお、家庭から出るごみが対象ですので、事業所ごみの持ち込みは受け入れできません。

○混合粗大ごみとは

【燃える物と燃えない物が一緒になっていて、自力での分別が困難な粗大ごみ】
 例) 電気毛布、電気カーペット

ト、スプリング入りソファ、マツサージチェア、オルガン、スピーカー、木製の台付きミシン、ゴルフバッグ、チャイルドシートなど
 ●当日は可燃粗大ごみの受け入れはしません。
 例) タンス、布団、たたみ、木製ベッドなど

※手数料は、持ち込み場所において、現金でお支払いいただきます。

電気式生ごみ処理機 購入費補助制度

ごみの減量化・リサイクル事業の一環として、電気式生ごみ処理機を購入された方に、購入費の一部を補助しています。



この補助制度を利用して、生ごみの減量・リサイクルに取り組んでみませんか？

○対象者

町内居住の方で、処理機から出る堆肥等を自分の責任に

○補助対象機種
 ・バイオ方式(生ごみを微生物の力で発酵・分解させるもの)
 ・乾燥方式(生ごみを乾燥させて量を減らすもの)

○補助金額

購入費の2分の1。ただし、

名和クリーンセンター	手数料
6月16日(日) 9時~12時 13時~15時	200円 / 10kg



補助上限額は2万円。
 ○申込みに必要なもの

- ・印鑑
- ・領収証(申請者の氏名記載があるもの)
- ・保証書
- ・補助金振込先通帳(申請者名義)

◆問い合わせ先

住民生活課

☎0859・54・5210

大山支所総合窓口課

☎0859・53・3311

中山支所総合窓口課

☎0858・58・6111

児童手当現況届 提出は 6月28日(金)までです

この届は、児童手当を引き続き受ける要件があるかどうかの確認をするためのものです。現況届の提出がないと、6月分からの手当が受けられなくなりしますので、ご注意ください。

提出書類は各家庭にお届けしますので、要領をよく読み、6月28日(金)までに左記に提出してください。

◆なお、4月、5月に認定・額改定の請求の手続きをされた方のうち、本年一月一日に大山町に住所を有する方は、今回のみ現況届の提出の必要はありません。

◆提出および問い合わせ先

住民生活課

☎0859・54・5210

中山支所総合窓口課

☎0858・58・6111

大山支所総合窓口課

☎0859・53・3311

第8回大山高原クワスクアントリイ大会

夏のトレーニングにも最適な、標高700mにあるゲレンデを利用した特設コースです。爽やかな風を受けて高原を駆け抜けてみませんか？
 終了後に特産品が当たる「お楽しみ抽選会」もあります。

◆とき 8月25日(日)

◆場所 大山・豪円山エリア

◆参加料 小学生 500円
 中・高校生1,000円
 一般2,000円

◆時間 開会式9時30分から
 スタート10時

◆種目 2km、4km、6km
 (17部門)

◆申込方法

町内各施設にある、大会参加要項の払込票にてお申込みください。

◆申込期限 7月25日(木)まで

◆大会事務局(観光商工課内)

☎0859・53・3110

平成25年度 読み聞かせボランティア養成講座事業

成長にあった絵本を

受講生
大募集!

子どもたちへ絵本やお話の楽しさを届けたい方、ボランティア活動をしたいと思われる方を対象にした講座です。

今年の講師は、末宗辰彦さんです。読み聞かせやボランティア活動に関心のあるみなさんの参加をお待ちしています。

- 講師 末宗辰彦氏
- テーマ 「子どもの成長にあわせた絵本の選び方」
- 定員 30人
- 申込方法 6月2日(日)までに
図書館本館へ
(☎0858-49-3010)
- 託児 託児をご希望の方は、申込時にお知らせください。

	日時	場所	演題・内容
第1回	6月7日(金) 19:30~21:00	名和公民館 視聴覚室	「子どもの成長と本の役割について」 読み聞かせの大切さ、メディアとの つきあい方について
第2回	6月11日(火) 19:30~21:00	名和公民館 視聴覚室	「年齢にあった選書とは」 子どもの成長にあわせたいろいろな 絵本を紹介していただきます。

講師プロフィール

- ・「古今社」(図書出版)代表取締役。
- ・日本国際児童図書評議会(LBBY)正会員。
- ・「山陰こどものとも社」代表取締役

平成25年度 大山町男女共同参画講演会・大山町みんなの人権セミナー①

「まちづくりの秘訣」



講師

もたにこうすけ
藻谷浩介さん

(株)日本総合研究所
調査部 主席研究員

日時

6月22日(土)
13時30分~15時30分

場所

保健福祉センターなわ

あのベストセラー「デフレの正体」著者 藻谷浩介氏が大山町にやってきます!

「大山町のまちづくり」や「地域の活性化」について、豊富なデータをもとに、わかりやすく納得のいくお話をしていただきます。

今年度の「みんなの人権セミナー」はスタンプラリーを行います。

セミナーに5回以上参加された方に、大山町の特産品などをプレゼント。人権問題の知識を深め、すてきな賞品もゲットしてみませんか。

スタンプラリーの台紙は、セミナー当日にお配りします。

問い合わせ先 人権推進課

☎0859-54-2286 FAX0859-54-2413

主催 大山町 大山町教育委員会
大山町人権・同和教育推進協議会

6月1日は
「人権擁護委員の日」

人権擁護委員法(昭和24年5月31日)が施行された6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、全国一斉に人権相談が開設されます。

本町では、人権相談を開設し、法務大臣から委嘱を受けた6人の人権擁護委員が相談に応じます。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

「人権相談日」

○中山地区 中山支所

6月3日(月)13時30分~16時

○名和地区 人権交流センター

6月3日(月)9時~12時

○大山地区 大山公民館

6月3日(月)13時~16時

※その他にも毎月1回定例の「人権相談の日」を設けています。「広報だいせん」の行事カレンダーなどでご確認ください。

◆問い合わせ先

鳥取地方法務局米子支局総務課

☎0859-22-6161

人権交流センター

☎0859-54-2286

6

2013. June



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	7月 1	2	3	4	5	6

- 大山町役場 (本庁)
 - TEL 0859 - 54 - 3111 (代表)
 - 総務課 TEL 0859 - 54 - 5201
 - 税務課 TEL 0859 - 54 - 5208
 - 住民生活課 TEL 0859 - 54 - 5210
 - 会計課 TEL 0859 - 54 - 5209
 - 企画情報課 TEL 0859 - 54 - 5202
 - 議会事務局 TEL 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
 - TEL 0858 - 58 - 6111 (代表)
 - 総合窓口課
 - 戸籍・住民関係 TEL 0858 - 58 - 6114
 - 福祉関係 TEL 0858 - 58 - 6112
 - 農林水産課 TEL 0858 - 58 - 6116
 - 農業委員会 TEL 0858 - 58 - 6115
 - 地籍調査課 TEL 0858 - 58 - 6113
- 大山支所
 - TEL 0859 - 53 - 3311 (代表)
 - 総合窓口課 TEL 0859 - 53 - 3311
 - 建設課 TEL 0859 - 53 - 3186
 - 観光商工課 TEL 0859 - 53 - 3110
 - (財)大山恵みの里公社 TEL 0859 - 54 - 6600
 - 名和分庁舎
 - 水道課 TEL 0859 - 54 - 5204
- 人権交流センター
 - 人権推進課 TEL 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
 - 保健課 TEL 0859 - 54 - 5206
 - 福祉介護課 TEL 0859 - 54 - 5207
 - 地域包括支援センター TEL 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
 - TEL 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん
 - TEL 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
 - TEL 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
 - 学校教育課 TEL 0859 - 54 - 5211
 - 幼児教育課 TEL 0859 - 54 - 5219
 - 社会教育課 TEL 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
 - TEL 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
 - TEL 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
 - TEL 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館
 - 所子分館 TEL 0859 - 53 - 3003
 - 大山分館 TEL 0859 - 53 - 8139
 - 高麗分館 TEL 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館
 - TEL 0858 - 49 - 3010
 - 名和分館 TEL 0859 - 54 - 2688
 - 大山分館 TEL 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校
 - 中山小学校 TEL 0858 - 58 - 2439
 - 名和小学校 TEL 0859 - 54 - 2070
 - 大山西小学校 TEL 0859 - 53 - 3228
 - 大山小学校 TEL 0859 - 53 - 3104
 - 中山中学校 TEL 0858 - 58 - 2014
 - 名和中学校 TEL 0859 - 54 - 2024
 - 大山中学校 TEL 0859 - 53 - 3020

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

6月1日～7月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他	
健診	乳幼児健診	6月26日(水)	保健福祉センターだいせん	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください。
歯科	歯科検診	6月10日(月)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	1歳～就学前	アンケート・フッ素手帳・歯ブラシ・コップをお持ちください。
	フッ素塗布	6月11日(火)				

※1歳6か月児・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区(大山・名和・中山)で受けることが基本になります。他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容		
3B体操	6月7日(金) 6月21日(金) 7月5日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。		
	6月3日(月) 6月17日(月) 7月1日(月)				保健福祉センターなわ	9:30～11:00
	6月14日(金) 6月28日(金)				保健福祉センターだいせん	9:30～11:00
大山町包括支援センター医師健康相談	6月21日(金)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00 ※前日までにご予約ください。	骨密度測定、骨に関する相談。医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。		
認知症の人と家族の会	6月17日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	介護で疲れていませんか? 7日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。お気軽にご参加ください。		
	6月20日(木)	ル・ソラリオン名和	12:30～14:00			
	6月24日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30			

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	6月6日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	6月20日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	おでかけ
	7月11日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
心の健康相談	7月2日(火)	福祉センターなかやま	13:30～16:00 ※6月27日(木)までに予約が必要です	心理士が相談を受けます。心の悩みに関することがありましたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密はかたく守られます。

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
すくすくベビー広場	6月6日(木)	子育て支援センターなわ	(受付9:30～) 10:00～11:30	3か月からの未就園児と保護者	ベビー&キッズマッサージ ミニ体験教室 講師 小林友里さん
育児学級	6月7日(金)	保健支援センターなわ	(受付9:30～) 10:00～11:30	保育所(園)へ行っていない親子	絵本の読み聞かせ 季節のあそび
	6月14日(金)	子育て支援センターなかやま			

☆あそびにおいでよ! 大山町地域子育て支援センター
利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)
9:00～12:00
13:00～16:00

※連絡先
子育て支援センターなかやま(中山みどりの森保育園内) TEL0858-58-6062
子育て支援センターだいせん(大山きやらぼく保育園内) TEL0859-53-1157
子育て支援センターなわ(大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。
○行事はどなたでも参加できます。
○子育て支援センターは、個別相談・申し込みが必要です。

大人の健(検)診のお知らせ

☆該当の世帯には4月下旬から5月上旬にかけて、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。

☆セット健診(検診)はすべて予約が必要です。受診を希望される方は1週間前までにお申込みください。希望される健診(検診)のみでも受診できます。

☆大腸がん検診の検体容器のない方は事前にご連絡ください。検体は、1日1本ずつ2日間で2本の検体を取っていただく方法になっております。

☆できるだけお住まいの地区が対象の時に受診ください。

【集団健(検)診】

◎肺がん検診・大腸がん検診
対象/40歳以上の方

月日	場所	時間
6月5日(水) 中山	庄田公民館	9:10～9:20
	長野集会所	9:50～10:05
	八幡神社前	10:35～10:55
	J A中山逢坂支所	11:15～11:45
	下市駅前	13:20～13:40
	中山公民館	14:00～14:40
6月11日(火) 中山	塩津公民館	15:00～15:20
	二本松集会所	9:10～9:20
	林之峯公民館	9:50～10:00
	高橋集会所	10:30～10:50
	退休寺集会所	11:20～11:30
	殿河内集会所	13:30～13:50
6月17日(月) 中山	中山選果場	14:20～14:30
	林業振興センター	15:00～15:20
	報国集会所	9:10～9:20
	萩原集会所	9:50～10:00
	羽田井公民館	10:30～10:50
	上中山コミュニティセンター	11:10～11:30
6月25日(火) 名和	岡公民館	13:20～13:50
	中山農村環境改善センター	14:20～15:00
	金屋公民館	15:20～15:40
	新高田集会所	9:00～9:20
	上高田 結多様宅前	9:40～10:00
	富長 桑本卓郎様宅前	10:30～11:10
6月26日(水) 名和 大山	大雀公民館	11:30～11:50
	保健福祉センターなわ	13:20～14:20
	古文原ふるさと会館	14:40～15:00
	人権交流センター	15:20～15:50
	下坪 塗野様宅車庫前	9:00～9:20
	御来屋漁村センター	9:50～10:20
7月3日(水) 名和	旧奈和 木町国昭様宅前	10:50～11:10
	上大山地区集会所	11:30～11:50
	保健福祉センターなわ	13:20～14:00
	旧フードショップはやしばら	14:20～14:50
	中高ふれあい文化センター	15:30～16:00
	前谷 近藤昭夫様宅前	9:00～9:30
7月3日(水) 名和	倉谷公民館	10:15～10:30
	小竹公民館	10:45～11:10
	陣橋集落センター	11:30～11:50
	保健福祉センターなわ	13:30～14:30
	商工会館前	14:50～15:20
	上坪 寺井孝亨様宅前	15:40～16:10

*時間ぎりぎりに来られますと、次の場所への受付時間に影響しますので、余裕を持って受診ください。

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査(要予約)

種別	月日	場所	時間	対象地区	対象等
健康診査(※) 胃がん検診(※)	6月3日(月)	保健福祉センターだいせん	8:00～10:00	所子地区	健康診査 ・40歳～74歳の国保加入者 ・20歳～39歳の方 ・後期高齢者医療の方 ・生活保護の方(40歳以上)
(※)前日夕食後は飲食をしないでください	6月4日(火)	大山農村環境改善センター	8:00～10:00	大山地区	胃・肺・大腸がん検診 40歳以上の方
肺がん検診 大腸がん検診	6月10日(月)	ふれあいの郷かあら山	8:00～10:00	高麗地区	前立腺がん検診 50歳以上の男性
前立腺がん検診 肝炎ウイルス検査	7月5日(金)	中山農村環境改善センター	8:00～10:00	上・下中山地区	肝炎ウイルス検査 40～70歳でB・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない方

◎乳がん・子宮がん・大腸がん検診(要予約)

種別	月日	場所	時間	対象地区	対象等
子宮がん検診 乳がん検診 大腸がん検診	6月28日(金)	保健福祉センターなわ	13:30～15:00	庄内地区	子宮がん検診:20歳以上 乳がん検診:40歳以上 大腸がん検診:40歳以上

【個別健(検)診】対象などは、集団健(検)診と同じです。

◎健康診査 6月～10月の間、町内医療機関に委託し実施しています。

【国民健康保険 人間ドック】

*6月～2月の間実施します。人間ドックの受付は終了しました。申し込まれた方は、ご希望の医療機関に8月末までにご予約ください。(博愛病院は7月から予約受付を開始します)

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 保健課
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5206
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

トライアスロン皆生大会 ボランティア募集

33回を数える全日本トライアスロン皆生大会が、7月14日(日)に開催され、自転車競技コースとして町内を選手が走ります。

この大会に、ボランティアとしてご協力いただける方を募集します。

内容は、町内エイドステーションでの選手のお世話や、コース道路交差点での安全誘導です。

個人でもグループでも参加OK。スタッフTシャツ、弁当が用意されます。

みなさんの“がんばれ!!”の声援が鉄人たちの力になります。

◆申込み・問い合わせ先

観光商工課 ☎0859-53-3110



(写真提供：皆生トライアスロン協会)

『労働セミナー』 (参加無料)

賃金・労働時間・休日・休暇などのきまり、社会保険の加入要件などを学びます。

◆日時 6月13日(木)

10時～11時30分

◆場所 米子市福祉保健総合センターふれあいの里・中会議室1(米子市錦町1丁目139-3)

◆対象 どなたでも参加可能 ※雇用保険の失業給付を受給中の方は、求職活動実績のポイントとなります。

◆申込必要(当日参加も可能ですが、資料準備のため、申込が必要です)。

◆申込み・問い合わせ先

鳥取県中小企業労働相談所「みなるる米子」

☎0859-31-8785

刃物砥ぎ講習会

公益社団法人大山町シルバー人材センターでは、刃物砥ぎの講習会を行います。町内在住のおおむね60才以上の方でしたら、無料でご参加いただけます。たくさんのご参加お待ちしております。

◆日時 6月21日(金)

9時～12時

◆場所 大山町シルバー人材センター(末長269番地1)

◆持ち物 鎌、包丁など実際に砥ぐ刃物・砥石・洗面器等の水入れ・古タオル

◆申込期限 6月14日(金)

◆その他 道具はセンターでも用意しますが、数に限りがありますので、できるだけご持参ください。

◆申込み・問い合わせ先 公益社団法人大山町シルバー人材センター

☎0859-53-4787

大山チャンネル 番組放送予定

6月

1日～30日

デジタル 113ch

アナログ 3ch

●テレビの電子番組表(EPG)と大山町ホームページで内容をご確認いただけます。

●番組開始時間

番組開始時間	5:50 / 11:50 / 14:50 / 19:50	6:00 / 12:00 / 15:00 / 20:00 / 24:00	7:00 / 13:00 / 16:00 / 21:00 / 25:00
放送期間			
6月 1日～6月15日	【大山賛歌体操】 介護予防編 健康づくり編	じげとびっく6月号1	じげとびっく5月号2
6月16日～6月30日		じげとびっく6月号2	じげとびっく6月号1

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください。

ビデオ投稿募集! みなさまがビデオや写真に撮った身近な話題や地域行事など、大山チャンネルに投稿してみませんか?編集は企画情報課で行います。話題などの情報提供も受付けています。おうちのかわいいペットたちをテレビで紹介してみませんか?



◆問い合わせ先 企画情報課 ☎0859-54-5202

大山恵みの里だより vol. 64

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

新規出荷会員 募集説明会

大山恵みの里公社では、公社を通じて農水畜産品や加工食品を出荷していただく登録会員を広く募るため、募集説明会を行います。

説明会では、公社の事業内容や販売先、会員登録の方法、出荷手順などについてご説明します。

経営規模や販路を拡大した



▲スーパーマルナカ (岡山県)

い方、新規就農で販売先を探している方、「大山恵みの里公社」の事業展開に興味をお持ちの方は、ぜひ、この機会をご利用ください。

◆対象 大山町民及び町内で事業を営む個人、団体など
(非会員の方向けの説明会ですが、会員の方も参加いただけます)

◆日時および会場

① 6月11日(火)

中山農村環境改善センター

② 6月12日(水)

保健福祉センターなわ

③ 6月13日(木)

役場大山支所

※各会場とも19時30分～

(1時間30分程度)

◆問い合わせ・連絡先

大山恵みの里公社 本部

☎0859-54-6600

担当：齋藤、米岡

◆その他

(1) 会場準備の都合上、できるだけ事前に参加連絡をお願いします。

(2) 会員登録は、公社本部で随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

県総合情報誌

『とっとりNOW』98号

(6月1日発行)

好評発売中!



地元のガイドと共にさまざまな体験をする旅「エコツーリズム」。自然を満喫しながら、「地元通」独自のエピソードも聞けるとあって、お徳感が満載です。巻頭特集では、ライターがその一部を体験し、臨場感あふれる文章と写真で紹介いたします。また、特集は「障がい者スポーツ」にスポーツを当てました。

◆取扱場所 県内書店ほか

◆定価 1部300円(税込)

◆発行 年4回(3、6、9、12月)

◆問い合わせ先

鳥取県広報連絡協議会(県庁内)
☎0857-26-7086

ピンクリボンフェスタ 2013

「知ろう乳がん、守ろう命」

◆日時 6月16日(日)

13時～16時

◆場所 イオンモール日吉津(西館1階チューリップコート)

◆内容 医師によるミニ講演、パネル展示、乳がん相談コーナー、クイズラリーなど
(参加無料)

編集後記



古文原まつり(5月4・5日)に出かけ、手打ちそばをいただきました。厨房からそばがテーブルに届くまでの間、そば打ちの実演を見させてもらいましたが、「ここは、そば屋なのかも」と思わせる古文原ふるさと委員会の皆さんの連携プレーに感心しました。

そして黒大豆を使った「ふじ豆腐」。優しい紫色で、おもてなしへの心意気を感じました。来年も、行きますね。

(ひろ)



▲古文原で栽培されたそばを使っています

大山町広報 6月号 No.118
◆発行：大山町役場
◆編集：企画情報課
*eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地
TEL 0859-54-3111
FAX 0859-54-5216
大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>
◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち (5月1日現在)

○人口：17,642人(11)

男：8,420人(12)

女：9,222人(1)

○世帯数：5,790世帯(5)



この印刷物は大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。